

チームで取り組む歯科医院活性化セミナー

＜ルートプレーニング実践編＞

歯科業界へ初めての提案!…歯科医療スタッフに「マネジメント感覚」を。また、「発想の転換」と、専門職としての「目的を持ったキャリアアップ」を…。

日々、なんとなくすごしている歯科医療スタッフに自己成長はありません。院長の明確な「理念のもとで、チームで考え行動できる活力ある歯科医院を作っていきましょう。

今回は、新しい歯科衛生士の役割を考えながら、プロの意識を持って歯周治療に取り組むためのルートプレーニング実践セミナーです。

講師 デンタルタイアップ代表 小原啓子
島山知子

日時 2009年1月11日(日) AM10:00～PM4:30

会場 広島県福山市 福山市歯科医師会館にて開催

定員 20名

セミナー風景

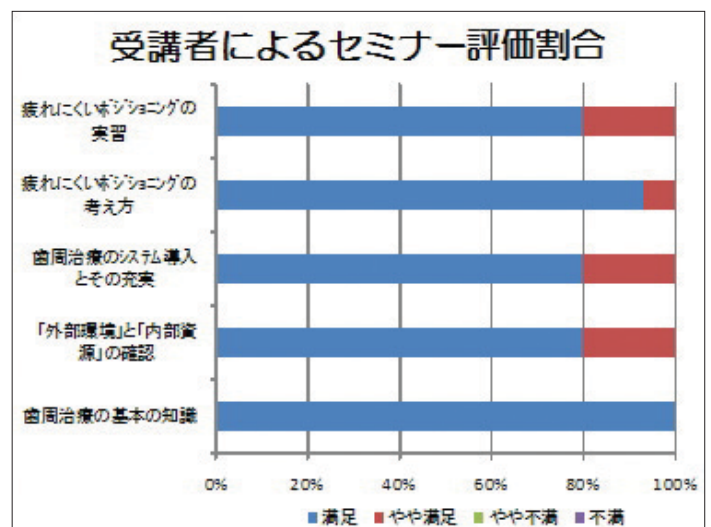
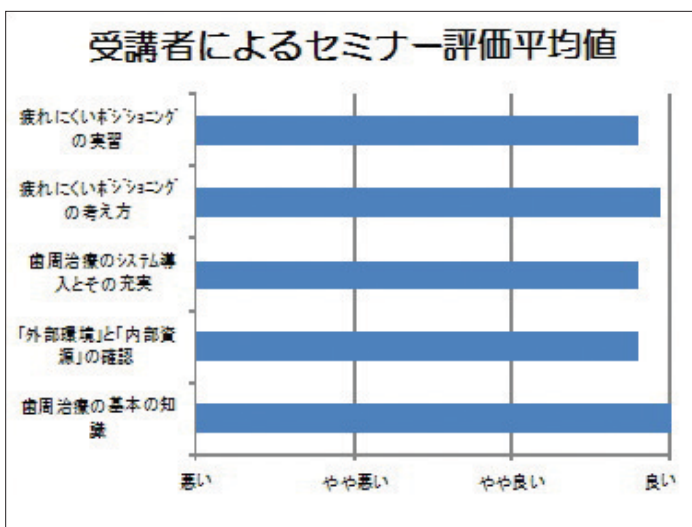


実習は一人一人、丁寧に見て回ります。



無駄のない、きれいなポジションになっています。

アンケート結果



セミナー参加者の声

- まず院内のシステムの中で、すぐ改善できる場所はすぐにでもやりたいと思いました。歯周治療は流れが、統一されていないのでちゃんとしていこうと思う。ルートプレーニング実習は難しかったけれど、治療の中でまた復習しながら、身につけていきたいと思う。色々、努力すべき点が多いけれど、自分自身、医院、患者さんの為になることなので頑張りたいと思う。
- システム作りの方法など、スタッフが団結して歯科医院を造っていかなければならないなど、多くの事を学びました。ありがとうございました。とても楽しかったです。
- マネープランについて、院長から言われても、ひいてしまうものがあつたのですが、そういうお金＝利益ではなく、1つ1つの単価をして使用していくことや、システム作りのやり方が分かり、うちの医院にもとりいれるべき事がたくさんあつたので、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- 今、歯科業界のおかれている状況がよくわかりました。ルートプレーニングの実践も今まで自分が自己流になっていたか認識させられました。今までHysが起ることがこわかつたのですが、正しい方法をやればおこらないとのことだったので頑張ってみようと思いました。
- 歯周病についての基礎知識が再確認できて良かったです。患者担当制の導入については、当院ではまだまだ足りない部分があることを認識いたしました。ルートプレーニングについて講習は受けただけで、実際に実習してみると角度の違いが明確になって非常にわかりやすかったです。
- 歯周治療のシステムやどのようにチームで取り組んでいくかなど、今までのセミナーで聞いた事がなかつたのですごく勉強になりました。
- 実技教育の中での実践不足を感じました。学内教育でできることは何か、又、卒後の研修の必要性を在学中に学生に伝える必要性を痛感しました。本日はありがとうございました。
- ルートプレーニング時の脱力の大切さをあらためて実感しました。そのための把持の仕方もポジショニングも、教科書が基本で臨床現場での応用として知識の幅が広がりました。大変お世話になりました。
- スケーラーの持ち方がなかなかおぼろげです。みていただいた時はよくなるのですが、すぐ自己流になってしまいました。
- 初心にかえる事ができました。時間に追われる診療や、短時間でいねいなルートプレーニングのテクニックを身につけなければならないと思いました。いつものくせがでてしまうので、模型での練習をしようと思います。
- 実習が細かく、時間的にもたっぷりできてよかったです。
- 今日はありがとうございました。SRPは院内でも少しづつさせてもらっているのですが動かし方や固定、力の入れかたがまだ不十分だったので今回セミナーでとても親切に教えていただいたのでよくわかりました。わすれないようにします。
- ルートプレーニングの実習で少しうでや体の位置など角度を変えるだけでとてもやりやすさが違ってくることがわかりました。
- 午後からルートプレーニングの実習でしたが、全く疲れる事なく出来ました。実際口腔内でもきちんとできるか少し不安はありますが、この講習会で学んで事を1から思い出し、役立てていきたいと思っています。